

天草市起業創業・中小企業支援センター長が決まる！



▲センター長に決まった野間英樹さん

市や市内の商工団体、金融機関が昨年11月に設立した（一社）天草市起業創業・中小企業支援機構は1月9日、理事会を開催し、平成27年4月に開設予定の「天草市起業創業・中小企業支援センター アマビズ」のセンター長を、野間英樹さんに決定しました。野間さんは、東京都在住の38歳。東京大学在学中に情報技術の会社を設立し、平成19年には事業コンサルティング会社も立ち上げ、地域活性化に関する事業にも取り組んでいます。

センター長は、同機構が昨年11月から12月にかけて公募。全国から101人の応募があり、書類選考を行った後、小出宗昭・富士市産業支援センター長を審査員長に迎え、池田正三郎・同機構理事長ら5人の審査員による面接審査により選考したものです。理事会で小出審査員長は、「きわめて高い水準の中でセンター長を決定した。非常に期待を持っている」と話されました。

1月に市を訪れた野間さんは、「ひとつでも多くのチャレンジを引き出したい」と意気込みを語っていました。



▲記念撮影をする新成人たち

おめでとう！新成人

市内各地で成人式を開催

1月3・4日、「成人式」が市内9つの会場で開かれ、795人が出席しました。倉岳会場（同3日・倉岳多目的研修集会施設）では、着物やはかまなどの晴れ着に身を包んだ新成人33人が出席。式典では、天草高校倉岳校の生徒が太鼓の演奏を披露しました。また、新成人を代表して庵法月さんが、「社会と郷土発展のため、一生懸命に努力していきたい」とあいさつ。その後、新成人たちは記念撮影をするなど、友人との久しぶりの再会を楽しんでいました。



▲倉岳会場・新成人代表の庵さん



▲太鼓の演奏のようす

日ごろの訓練の成果を披露

消防出初式

1月18日、「消防出初式」が本渡運動公園陸上競技場で開かれました。市消防団員など約1,200人が参加。同式では、分列行進、整列体形や規律などの通常点検、放水競技が行われ、団員たちは日ごろの訓練の成果を披露していました。通常点検は牛深方面隊が、放水競技は河浦方面隊が優勝しました。



▲通常点検のようす

交通不便地域の解消を目指して

牛深町下須島で“予約制乗合タクシー”の試験運行をスタート！

市では交通不便地域解消対策のひとつとして、牛深町の下須島と牛深中心市街地を結ぶ“予約制乗合タクシー”の試験運行を、1月5日からスタートしました。

下須島は、約1,100人が生活している同町の南部にある島。牛深ハイヤ大橋で牛深中心

市街地と結ばれていますが、バスなどの公共交通機関が通っていない地域です。

牛深中心市街地にある牛深市民病院への通院のほか買い物の支援を目的に、島内14カ所と同市街地内3カ所に乗降所を設置。料金は1回300円で、予約が入ったときのみ1便当たり1～2台（最大8人）、1日当たり最大で8便を運行します。1月19日までに、のべ9人が利用。利用者は、「地域には車を持っていない高齢者が多いので、これから利用が増えるのでは」と話していました。

試験運行は3月31日まで。市では一定の利用者数があれば本格運行への移行を予定しているほか、他地域での導入についても検討を行うことにしています。



▲運行しているタクシー